

コロナウイルス感染拡大防止に対する遵守事項

・本大会は、**日本テニス協会発表「JTA公式テニストーナメント開催ガイドライン」(2022年4月1日改訂)**に基づいて開催されます。
(https://www.zenkokuladies.jp/info/pdf/jta_guideline.pdf?set220601)

選手、コーチ、運営スタッフ等、会場に出入りする全ての関係者は事前に内容を熟読し、承諾の上でエントリーをお願い致します。
また、期間中は本要件を遵守した行動を心掛けて頂くようよろしくお願い致します。尚、期間中に新型コロナウイルスの発症が認められた場合、大会側では一切の責任は負いかねますので予めご了承ください。

- ・会場に出入りする全ての関係者は、大会 2 週間前から検温ならびに体調管理に努め、個人でできる感染防止対策を徹底して頂くようお願い致します。以下事例に当てはまる場合は、大会参加並びに会場へのご来場を自主的にお控えください。
 1. 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 2. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 3. 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 4. 当日の検温において、37.5℃以上の発熱が認められた場合は場内への入場はできませんので予めご了承ください。
 5. 大会期間中、帯同者や同伴保護者等に発熱の症状が出た場合、選手は濃厚接触者である可能性が高い為、たとえ選手が無症状であったとしても大会の参加は認めず、棄権と致します。
- ・選手の皆様には、大会初日の朝に、大会が提供する抗原定性検査を受検頂きます。
- ・大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。
- ・大会前2週間の検温記録は各自で記録保管し、大会側から提出を求められた場合には速やかにご提出頂くようお願い致します。
- ・厚生労働省の「COCOA システム」利用を推奨しております。各自アプリをダウンロードして利用するようお願い致します。

【新型コロナウイルス感染症に関する問い合わせ窓口】

- ◆大会本部：丹羽文太郎（080-1085-7797）
※大会に来場する方で体調に異常があった場合、まずは大会本部にご連絡ください。
状況を把握したのち、必要に応じて大会側より下記連絡先へ相談を行います。
- ◆埼玉県新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター（24時間）
※受診先の確認のほか、一般的な相談が可能
0570-783-770
- ◆埼玉県受診・相談センター（9～17時半／土日祝日を含む）
048-762-8026
- ◆埼玉県指定診療・検査医療機関検索システム
※PCR検査の受診ができる医療機関の検索
<https://flu-search.pref.saitama.lg.jp/>

大会への参加可能な健康状態について

大会開催 2 週間前から当日までの健康状態において発症及び症状消失の状況が認められた場合、「厚生労働省新型コロナウイルス感染症COVID19-診療の手引」(<https://www.mhlw.go.jp/content/000936655.pdf>) に示される退院基準・解除基準に基づき、以下の条件を満たす状況であれば出場、参加が認められます。なお、濃厚接触者については、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部が7月22日に発表した事務連絡(<https://www.mhlw.go.jp/content/000968056.pdf>) を参考とします。

日目	-2	-1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	備考
感染のリスクがある期間															
有症状 陽性者	検体 採取			10日間の隔離										出場可	かつ薬剤を服用していない状態で解熱後及び症状消失後72時間経過
				症状消失 まで隔離	症状 消失	24時間 経過	検体 採取 陰性	出場可							
無症状 陽性者	最終 接触			10日間の隔離										出場可	かつ検体採取日から6日間経過後、PCR検査または抗原定量検査で24時間以上間隔を空け2回の陰性を確認できた場合
濃厚接触者 もしくは 接触疑い がある人				5日間の隔離			検体 採取	検体 採取	出場可						
															7/22より施行

※濃厚接触者は、陽性者との最終接触日の翌日から起算して、2日目、3日目に抗原定性検査を行い、二回とも陰性だった場合には4日目から隔離解除となる。なお、この際の検査方法は、PCR検査、もしくは抗原定量検査である必要はない。
 ※過去14日以内に政府から入国制限、入国後の経過観察を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触者にあたる場合、大会初日までに隔離期間が終了していれば参加を承認する。

大会期間中の健康状態について

大会期間中の対応は以下通りとし、選手は予め承諾した上でエントリーを行う事とする。

- 選手に37.5℃以上の発熱を含むレッドアラートを認めた場合、それ以降の全大会期間中の会場への出入りならびに参加を認めない。選手は棄権とする。
- 常時一緒にいる帯同者に発熱などの症状が出てしまった場合、選手は濃厚接触者である可能性が高い為、たとえ選手が無症状であったとしても大会の参加は認めず、棄権とする。
 ※感染初期段階ではウイルス量も少なく検査をしても確実ではない（偽陰性）為、大会期間中の感染拡大を予防する観点からも、たとえ解熱していたとしてもそれ以降の参加は認めない。
- ※選手が無症状であったとしても不顕性感染（最近やウイルスなど病原体の感染を受けたにも関わらず発症していない状態）の可能性もあり、その後選手が大会に参加して勝ち上がったのちに症状が出て検査陽性になった場合、多くの濃厚接触者が出て大会継続が困難になる為、より安全な大会運営を目指すという観点からも、帯同者が発熱症状を認めた時点で選手は棄権とする。

会場での注意事項

・今大会では健康情報管理システムを利用します。来場者は、大会開催2週間前より、毎日欠かさず健康情報の記録をお願い致します。健康管理新規登録フォームより利用者登録をサイト上で行ってください。なお、未入力が続いた場合や所定の症状が認められた場合、虚偽の報告と認められた場合は、大会主催者の判断により出場が認められない可能性がありますのでご注意ください。また、取得した個人情報は、大会運営を行う際に必要な新型コロナウイルス感染対策にのみ使用され、一定の保存期間を経て管理された後、破棄されます。

健康管理新規登録フォームURL

⇒9月19日(月)に大会ホームページに掲載します

- ・来場当日に体調の登録がない場合はQRコードが表示されません。必ず来場前に登録した上でご来場ください。
- ・受付で体温を測定します。平熱よりも明らかに高い発熱が認められた方、体調が悪い方のご入場は認められませんので、あらかじめご了承ください。
- ・試合中以外は常にマスクを着用するようご協力をお願い致します。なお、会場でのマスクのご用意はありませんので、必ず各自でご準備ください。
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。
- ・ソーシャルディスタンスを確保してください。また、会場及びその周辺において、大声での会話や応援等のご遠慮願います。
- ・選手、コーチ、引率者にて出たゴミは必ず各自でお持ち帰りをお願い致します。また、鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用してください。マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒を行うようお願い致します。
- ・その他、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に大会主催者が決定した措置を遵守願います。また、主催者の指示に従い行動をお願い致します。
- ・本大会にエントリーした選手ならびにその関係者は、主催者が取得した個人情報や肖像権等を、次の目的の範囲内で他に提供（公表）することについて、同意したこととみなします。

(1) 大会運営に必要な以下の業務

① 宿泊者管理

② 大会関係者（報道関係者含む）への参加者氏名、生年月日、その他選手紹介情報ならびに大会の競技結果の共有

- ### (2) エントリーにおける参加者の個人情報と大会における競技結果の記録の保存、ならびに大会終了後において、必要に応じた、上記(1)②記載の公表事項の適宜の方法による公表。参加希望者は、参加申し込みの際し、本大会（競技会場における競技に伴う前後の行事等を含む）に関して、その中継・再映・報道・広報の為、あるいは本大会の目的に反しない範囲で利用するために、写真・テレビ・映画・ラジオ・その他の各記録媒体による収録物、複製物あるいは編集物（適正範囲の編集に限る）にかかる競技者の肖像権（収録物等にかかる競技者の指名・肖像を展示・通信・放送・上映により一般公開しあるいは貸与し、頒布するなどして他に提供する権利）を主催者に譲渡することを、予め承諾することを要します。これには、ギャラリーが撮影したあらゆる素材も含まれます。

試合中または練習中の注意事項

・ITFから発表されている「ITF RETURN TO INTERNATIONAL TENNIS PROTOCOLS PRACTICE AND MATCH PROTOCOLS, INCLUDING TOWEL POLICY」を遵守してください。

ITF RETURN TO INTERNATIONAL TENNIS PROTOCOLS PRACTICE AND MATCH PROTOCOLS, INCLUDING TOWEL POLICYは [こちら](#)

JTAウイルス感染症対策情報は [こちら](#)

- ・互いに十分な距離を確保してください。
 - (ア)ポイント間やチェンジエンドの際は、対戦相手、パートナーとの距離を2メートル以上確保すること
 - (イ)試合の始めと終わりの挨拶は握手ではない方法で行うこと
 - (ウ)チェンジエンドの際も対戦相手、パートナーとの距離を2メートル以上確保すること
- ・ラケットや自らの試合で使用するボールなどプレイに必要なもの以外にはコートサーフェスも含めできるだけ手で触れないでください。
- ・タオルの共用はしないでください。
- ・タオルは、手が触れる面と顔に触れる面を使い分けてください。
- ・プレイ中は手で顔に触れないでください。
- ・ラケット・水筒をはじめとする用具を、パートナーや対戦相手と共有しないでください。
- ・咳、くしゃみの際は腕で口を覆ってください。
- ・唾や痰をはかないでください。